

寺子屋ふれあい通信

第四号
2016.7.12
発行 稲門寺子屋西東京
題字 金子正男



新理事長のご挨拶



新理事長 金子正男

稲門寺子屋の授業はこれから地道に続けて行きたいと思えます。

小中学生の勉強も毎日、少しずつでもコツコツと続けて行くことが大切でしょう。現在、西東京には800ほどの学習塾があるようです。江戸時代には日本中に1万5千から2万近くの寺子屋があったと言われています。たいてい寺が勉強の場所でしたので、「ごもは寺子と呼ばれていました。」

住吉町の寶院(ほうこういん)の墓所には、寺子たちによって法院有善先生のために「寺子屋師匠臺塔」が建てられています。

総持寺には自宅で寺子屋を開いた、賀屋玄順先生のために「賀屋夢香居士碑」が

70人の教え子によって建てられています。

昔の寺子屋で有名なのは、吉田松陰の松下村塾でしょう。世田谷の松陰神社には、寺子屋の小さな小屋があります。

さて私達の稲門寺子屋は、寺子と先生と保護者と役員が仲良く勉強を続けてゆきましょう。

理事長退任のご挨拶



小嶋 弘

無料学習塾がめずらしかつた6年半前、私たちは経済的理由などで塾に通っていない、家庭教師に教わっていない子ども達に無料で勉強の手伝い、相談を行い共に勉強する中で問題の解決を図り、学ぶことの楽しさを味わっていたのだと思います。習塾を開講いたしました。



この間、沢山の子ども達が一生涯懸命勉強し元気に巣立っていきましたが、その姿を見るのが一番の楽しみでした。塾の中味も充実しながら現在も沢山の生徒が通ってきております。

この度理事長を退任いたしますが、開講以来たいへんお世話になっております指導者の皆様はじめ塾の運営にご支援をいただいております関係者の皆様に心より御礼を申し上げますとともに塾の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。



一個増し学習法

副理事長 山本孝之
『急がば廻れ』と言いますね。

定期テストの直前になってあわてる中、高校生が少なくありません。人間は「追いこまれると弱いものだ」と痛感します。別の塾の例ですが、追いこまれた中学生A君が期末テストの準備をしていました。見ると机の上には、英語・数学・理科・社会の教科書とノートが無造作に置かれていました。A君は英単語の学習をしていたかと思うと、国語のワークブックをやっていました。また10分位すると、社会の江戸時代の暗記に移っていました。そうです、あの『モグラたたきゲーム』そのものです。焦りで一科目集中ができないのです。英単語の暗記をやっていると、国語とか社会のテスト範囲が頭にチラチラするので。もうじっくり一科目ずつ仕上げる余裕がないのですね。

このような経験をしたことがありませんか。これは勉強だけでなく、仕事でも学校関係の用事でもクラブ活動

の分担でもちよっと油断しているうちに、手に負えなくなってしまうたという苦しい経験。

『七人の侍』『天国と地獄』など数々の名作をプロデュースした黒澤明監督(故人)の言葉を思い出します。『焦るな。一つずつ片付けろ』

さて、本題にもどります。授業の時に先生が「これは高校入試にもよく出るから覚えておきなさい」と注意することがあります。勉強のできる子は「そーか。今夜、もう一度きちんと復習しておこう」と思いますが、ほとんどの子どもはこんなふうに受けとめているようです。「なんだ。高校入試などまだ先の話だ。その時になってやればいいんだな」子どもっていろいろな感じ方をするものですね。



- 事務局便り・・・ 2
- 寺子屋アンケート 3
- 先生から・・・ 3～4

「一個増し学習法について」

勉強のコツは一つずつ確実に身につけることです。例えば10個の英単語を覚える場合どのようにしますか。

(1) 1個ずつ、10個書いて覚える。

《超ハタな学習法》

(2) 先ず4〜5個覚えて、次に残りの単語をマスターする。

《忘れやすい学習法》

(3) 1個マスター。次の単語をマスター。そうしたら最初の1個と次の単語、合計2個をテストする。合格したら3番目の単語を練習しテスト。パスですか？今度は、最初の1個、次の2個目そして3個目の単語の3つ分をテスト。このように一個ずつ増してマスターしていく方法です。

《ベスト記憶法》

下図(例)の学習法をキチンとやると、漢字・英単語・英文暗写(教科書など)・社会の暗記部分がしっかりします。

また、その他の勉強方法もご紹介します。



cat/dog/bag/pen/book/desk/hat/map/table/eraser

※「累積学習法」とも言います。

1. cat だけ練習⇒テスト⇒O.K.
 2. dog だけ練習⇒テスト⇒O.K.
 3. cat と dog の練習⇒テスト⇒O.K.
 4. bag だけ練習⇒テスト⇒O.K.
 5. cat+dog+bag 練習⇒テスト⇒No! dog ミス.
 6. dog だけ練習し、改めて3個の単語テスト⇒O.K.
- (以下 くりかえす)

「算数・数学の学習法」

にも触れてみます。この科目は理解科目と言われます。つまり、先ず理解し解き方を覚えていくことです。

理論的思考力などと大段に構えずに、いろいろな問題を楽しむことです。特に算数・数学が苦手な人は次の方法をおすすめします。解けない問題と20〜30分、にらめっこするのもいいのかもしれませんが、心が閉じてし

まいます。敗北感が広がり嫌になってしまいます。

(1) 問題を2〜3分考えてみます。

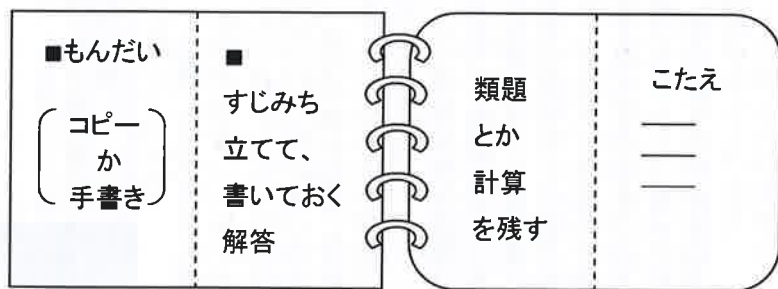
(2) 次に解説を読みます。

(3) 今度は解説なしで問題を解くのです。

「苦心した問題をまとめる」

塾とか学校で解いた同じ問題を、その日のうちに再び解いてみる。(とくに、スムーズに解けなかった問題を中心に)

(ノート例)



必ず反復して、マスターすることが大切です。

また苦心して解いた問題を集めたノート作り(上図)をするのもかなりの戦力になります。

いかがですか。参考になるようでしたらすぐ始めて下さい。

事務局便り

■現況報告(五月末日現在)
平成二十八年年度の講座数は三十一、指導者は二十三名、生徒は四十六名、うち二科目受講生徒は、十八名。

都立高校の入試が内申書重視から当日の試験重視に変更になったことから、当寺子屋も二十八年度の受講科目を従来の一科目から二科目まで可能としました。

応募に際し多くの方から二科目受講のご希望をいただきましたが、一つの講座は原則同学年二〜三名を定員としていきますので、生徒の希望する講座に多数の応募があった場合は①継続生徒を、②高学年を優先し、決めさせていただきました。

全員の方の希望に添えななく一部の方には一科目の受講でお願いしましたこと、ご了承下さい。

■旧中学三年生進学状況
平成二十七年年度三年生は四名で、二名が都立高校入学、

一名は推薦で私立高校に入学しました。

| | 講座数 | | 指導者数 |
|-------|-----|-----|------|
| | 小学生 | 中学生 | |
| 国語 | 3 | 1 | 3 |
| 算数・数学 | 6 | 13 | 14 |
| 英語 | — | 8 | 7 |
| 計 | 9 | 22 | 23 |
| | 31 | | |

※2講座担当の指導者がいるので、講座数と指導者数、また指導者計は一致しません。



| 生徒数 | 国語 | | 算数・数学 | | 英語 | | 合計 |
|------|----|---|-------|----|----|----|-----|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
| 学年 | | | | | | | 計 |
| 小学5年 | 2 | 1 | 5 | 4 | | | 12 |
| 小学6年 | | 2 | 1 | 2 | | | 5 |
| 中学1年 | | | 6 | 4 | 5 | 4 | 19 |
| 中学2年 | 1 | | 7 | 9 | 2 | 2 | 21 |
| 中学3年 | | | | 3 | | 4 | 7 |
| 合計 | 3 | 3 | 19 | 22 | 7 | 10 | ◆64 |

※ 64名中2科目受講者が18名いますので、生徒実数は46名。

へ自らが進んで勉強する習慣を身につけていく学校の授業や家庭での学習でわからないことがあったら、そのままにしないで積極的に寺子屋の先生に聞きましよう。

「問題をよく読み、考えよ
う」

問題を解く際には何度でも問題をよく読み、何が求められているかを理解し、解答しましょう。解らないからといってすぐ答えを見ないで、考え抜くことです。この解き方の心構えを身に付ければ実力が付いてきます。健康に気をつけてガンバリましょう。



【寺子屋アンケート
集計結果から】

平成28年3月実施

理事・指導者 竹森英次

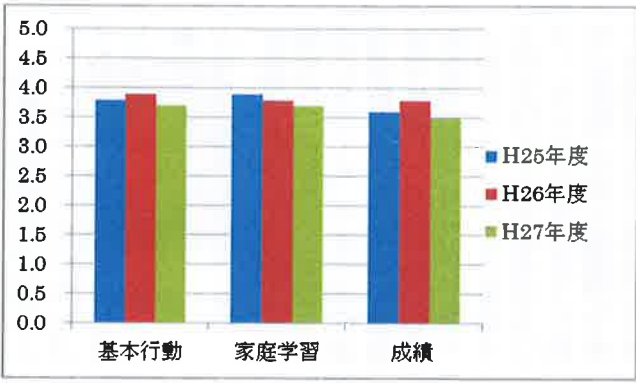
今年もアンケートにご協力いただき、大変感謝しております。5段階評価を取り入れてから、3年目となる今回、経年変化の状況も含めてご報告させていただきます。

次の寺子屋の基本方針について、5段階評価をして頂きました。

「方針1」「基本行動（挨拶をする、時間約束を守るなど）を身につける」

「方針2」「家庭学習（学習時間の確保、学習への意欲など）を習慣化する」

「方針3」「成績を上げる」



◆昨年に引き続き、高く評価いただき感謝！◆

経年的には、ほぼ同程度の評価を頂いております(図参照)。

しかし「成績を上げる」に関して、3.5と下降の評価をいただき、今後、寺子屋として、より一層の努力を重

ねなければならぬと感じております。

◆「家庭学習の習慣化」と「成績向上」は昨年と同じ傾向が！◆

「家庭学習の習慣化」が「成績向上」につながっていると
言う傾向は、昨年と同様に見
られました。寺子屋としては、
「家庭学習の習慣化」を定着
させるために、適切な宿題の
活用方法を研究することも、
推進していきたいと思っ
ております。

◆「ふれあい通信」は
大好評！！◆

平成26年度から始めた
「ふれあい通信」に関しては、
保護者から大変な反響を頂
いております。ご意見の大半
を占めたのは、「他の生徒・
保護者の様子が分かってい
い」、「先生の熱心さが伝わ
ってくる」等でした。また、冒
頭のコラムは大変参考にな
るとの意見も多数頂いてお
ります。これらの意見を励み
にして、掲載記事のより一層
の充実にご期待くださいま
す。

◆寺子屋への意見では、
「少人数制授業のやり方」が
評価◆
全体的な寺子屋への意見と

しては、「気楽に質問できる
場所であり、それがうれし
い」、「レベルに合わせて分か
るまで丁寧に教えてくれる
事がうれしい」と言う意見が
多く見られました。特に、寺
子屋ならではの「少人数制授
業のやり方」が、保護者の
方々に受け入れられている
と感じました。

これらの貴重な意見を元に
より良い寺子屋を目指して、
精進してまいります。

これからも、保護者の方々
からの声から指導のヒント
を見つけて行きたいと思っ
ております。今後ともアンケ
ートにご協力をお願いいた
します。



授業風景 「英語」
クリスマスをテーマに



【先生から】

《先輩の先生より》

◆NK先生 ◆

【担当 国語 ①小六女2名
②小五男1名女1名】

新学年が始まって、今年こそは頑張るぞと心を新たに
してスタートした人も多い
ことでしょう。
皆さん、寺子屋塾にはなぜ
来るのですか？
そつ、勉強するためですね。
この点では全員が一致して
いますね。それにより、学校
の成績が上がったら最高で
すね。

しかし寺子屋に入会したからすぐに勉強が分かるようになり、成績も上がると単純に考えるのは少し甘いですね。寺子屋の先生は魔法使いではありませんから。

学校は週五日あり、寺子屋は週一〜二日の90分授業です。寺子屋の先生にとって学校の進み具合に合わせてのほども大変です。

そこで皆さんにお願いです。学校の授業をしっかりと聞いてきて欲しいのです。全ての基本はここにあります。学校の先生は大切なことを何度も繰り返し説明なさいます。それでも理解できないことは誰にでもあります。その時こそ寺子屋の先生に聞いてください。寺子屋で教えてもらうから学校の授業はいい加減にやり過ぎずでは本末転倒、成績向上にもつながりません。

寺子屋の先生も週一〜二回しかない授業だからこそ、皆さんの手助けができるようしっかりと準備をして臨んでいます。

この一年もまた、皆さんと先生が心を一つにして、寺子屋にきてよかったと言える結果ができるよう頑張りましょうね。



《新任の先生より》

今年度から三名の先生が新たに加わってくださいました。

◆KO先生◆

【担当 英語 中二女1名】

大学受験予備校講師や、家庭教師の経験から、高校三年生になっても、中学二年程度の英語があやふやな学生は少なくない、というのが私の実感でした。

わからないところを掘り下げて行くと、まるでマトリョーシカのようになっており、結局、中学の基礎ができていない、という事実に行き着くのです。この状態では、高校入学以来、自力で予習復習しようにも、どうにもならなかっただろうと思えました。

高校の英語は、中学英語の基礎ができている前提で進

められ、その進み方は、中学時に比べて、ずいぶん速くなるので、授業についていけず高校での英語の授業は、その子にとって、さぞ苦痛の時間だったと思います。

私の目標は、中学英語の基礎固めです。具体的には、まず、定期テストで、その子自身が寺子屋で勉強したら、前よりいい点がとれるようになった、と自覚できるようにすることです。点数は目に見えるので、子供のやる気に点火する最大の起爆剤だと思います。

寺子屋で勉強して基礎固めをして、わからないところをはっきりさせて、そこをクリアし、自力で復習や予習ができる子になってもらいたいと思います。そうすれば、高校に入っても、英語の時間が、ひたすら我慢の時間にはならないですむことでしょう。

◆KT先生◆

【担当 算数 小六男1名 女1名】

今年度より小学生の算数を指導しています。

一昨年まで公立中学校の保健体育の教員をしていました。在職中から好きだった中学数学の免許を放送大学

で取り始め、退職後に残りの単位を取得し免許の更新ができましたので、それを活かしたいと考えていました。そんな折、コリスポ東伏見で東伏見ふれあいプラザに通っている時に寺子屋を知ることができました。

小学校六年生の教科書を用意して頂き、ページを開くと今の学習内容が昔と大きく変わっていて、中学校の表現や内容がかなり盛り込まれていることに驚きました。将来役に立つような演習もあり、良い教科書を西東京市は使っていると思いました。

指導を始めて数ヶ月が立ちました。こどもたちは可愛いです。この子たちに中学校へ進学した時に役立つ力などのように付け、算数を自身で解く楽しさを身につけさせるにはどうしたらいいのかと毎時間考えながら試行錯誤しています。しっかりと取り組める90分の授業時間があってよかったです。一年があつという間に過ぎて行きそうです。

◆NT先生◆

【担当 英語 中三女1名】

四月より中学生の英語を教えています。今まで公立高校に勤務していました。教師

になる前に塾で中学生に教えていた経験がありますが、昔のことなので今とは状況がかなり違っていているようです。一対一のマンツーマンなので私自身も一緒に勉強するという気持ちで授業にのぞんでいます。

学校での進み方があまりにも早いので寺子屋塾では復習に重点をおいています。今の時期一番心配なことは進路についてだと思っています。希望の高校に進学できるように頑張りましょう。



授業風景 生徒に寄り添って

編集後記

小嶋様 長い間大任を果たされ大変お疲れ様でした。これからもなにかとお世話になると思いますがよろしくお願いたします。

編集委員

高橋薫

関口和子